

**アザレアFC  
プロとの交流に大興奮!!**

アビスパ福岡「コカ・コーラキッズDAY」が、5月13日(日)に博多の森球技場で行われ、このイベントに須恵アザレアFC(有働幸生監督)が参加しました。これは、アビスパ福岡vs京都サンガFCの試合のエスコートキッズ(手つなぎ入場の子ども)やフラッグベアラー、スタジアムDJ体験、始球式などを行うものです。イベントに参加したアザレアFCの子どもたちは、プロ選手たちとの交流に大興奮していました。有働監督は「この体験を通じて、心も体も大きく成長してもらいたいです」と話されていました。



プロとの交流に大興奮!!



20年を超える活動への表彰を受けた平野さん

**平野一幸さんが  
少年補導員功労者表彰を受賞**

平野一幸さん(甲植木区・62歳)が、福岡県警本部長から少年補導員功労者表彰を受賞されました。平野さんは、昭和59年から須恵町青少年指導員に就任されました。その後、平成6年から粕屋警察署少年補導員に委嘱され、23年間少年たちの健全育成に携わられています。粕屋署補導員は、非行少年を作らないよう警察や地域との情報交換や危険箇所の夜間パトロールなどを行っています。また、福祉施設などでの催しにボランティアで模擬店を出店するなどして参加し、青少年の健全育成に取り組んでいます。



開講式であいさつをする山口南海恵副会長

**健康づくりは食育から**

第28期生須恵町食生活改善推進教室開講式が、6月14日(木)に役場保健センターで行われました。この教室は、「食は命なり」を基本理念に活動している同推進協議会(長澤道子会長)の推進員を養成するために開講しているものです。同協議会は、生活習慣病予防のための調理実習や無添加食品の普及など、食に対する意識改革と食生活改善の活動を展開しています。開講式には、これから1年間、食について学んでいく13人の受講生や同協議会関係者などが参加して行われました。その後、講演や自然食の調理実習などがありました。

**名勝負が続出!!**

第30回少年相撲大会(須恵町体育協会主催)が、6月10日(日)に第一小学校グラウンドで行われました。この大会に、町内各地区から26チーム、317人が参加しました。子どもたちは、日ごろの練習の成果を発揮して、ねばり強い見事な名勝負が続出していました。大会結果は次のとおりです(上位3位まで、○は順位、敬称略)。

- 団体の部** ①大島原A ②上須恵A ③佐谷A
- 個人の部** ○1年生①請田峻一(大島原) ②松崎大将(恵西) ③白水康太(須恵) ○2年生①田辺大吾(甲植木) ②松崎楓馬(甲植木) ③井上達登(藤浦) ○3年生①川人悠汰(川子一) ②行定竜希(川子一) ③竹川友貴(南米里) ○4年生①田辺大夢(甲植木) ②佐々木博輝(川子一) ③田中和輝(大島原) ○5年生①続勇人(一番田) ②山口響(甲植木) ③安達清富(一番田) ○6年生①百田拓矢(佐谷) ②吉田晃(甲植木) ③別府尚弥(山の神)
- 特別賞** ○ベストマナー賞 南米里 ○躍進賞 上須恵 ○敢闘賞 川子一



体当たり!



全力勝負!!

**須恵道場生が  
大活躍で全国へ!!**

第26回福岡県少年空手道選手権大会が、4月29日(日)に岡垣町で行われました。この大会に、日本空手協会須恵道場が出場して、田邊優希くん(小3・初段)が小学生低学年男子形の部で準優勝を勝ち取りました。この他、小学生低学年形の部で佐々木玲緒くん(小3・2級)、組手の部で宮崎開都くん(小3・初段)、小学生5年生女子組手の部で田邊愛恵さんが、それぞれ好成績をおさめました。この結果により、4人の選手は8月に宮城県で行われる文部科学大臣杯第50回全国少年空手道選手権大会と、11月に春日市で行われる九州選抜大会への出場権を獲得しました。



全国大会へ気合い十分